



「応援を糧にがんばります」と木幡会長（中央）

福島明成高校の生徒4人が、バレンタインデーに合わせて、村民が暮らす福島市内の5つの仮設住宅を訪問し、特製のバウムクーヘンを贈りました。同校は、授業の一環で、洋菓子店「バウムラボ樹楽里」と商品開発を行っていて、その収益などを活用したこのプレゼントは5年連続。松川第一応急仮設住宅では、集会所で木幡一郎自治会長（伊丹沢）らが感謝を伝えました。



住民は生徒と交流しバウムクーヘンを味わいました

松川第一
応急仮設住宅

2
13

1
28

飯舘村消防団



貴重品の持ち出し訓練。いざという時に備えます



雪の境内でポンプ車を使った放水訓練も行いました



飯舘中学校

2
17

2
3・4

あぶくま
ロマンチック街道
構想推進協議会



火・木曜日の朝は全校ランニング！先生も走ります



「日本子ども映画コンクール」特別賞のCチーム

ミュージカル仕立ての作品で歌も歌いました！

「ふるさと学習」メディア班が制作した2本の短編映画が、第2回「日本子ども映画コンクール」で入賞。そのうちCチームの作品「飯舘村 笑顔の扉あけて！」は特別賞も受賞しました。さらには体力テストの結果が年々向上し県平均を超えたことから、学校が「ふくしまっ子元気大賞」を受賞。体力向上への日々の取り組みの成果です。文武両道ですね。すごい飯舘中！



凍み豆腐料理やおやきなど郷土食は調理も一緒に



厳寒の夜に皆で仕込んだ凍みものは完成後にお届け

あぶくま協議会ホームページ
<http://abukuma-r.jp/>

国道399号線をつながる5市町村が作る「あぶくまロマンチック街道構想協議会」が、冬の「あぶくまツアー」を宿泊体験館「きこり」で開催しました。1泊2日のツアーは、凍みものづくりや、あいの沢の遊歩道散策、天文講座や木工体験など、冬ならではの楽しみが盛り沢山。世代もさまざまな県内外の参加者が交流を深め、地域の食や自然の魅力を感じました。

あぶくま協議会では一緒に参加できるメンバーを募集中！ 復興対策課商工労政係0244-42-1620